

革新的がん医療実用化研究事業 令和3年度 事後評価実施課題一覧

No.	開始年度	終了年度	研究代表者	所属機関	研究開発課題名
領域1 がんの本態解明に関する研究					
1	R1	R3	足立 淳	医薬基盤・健康・栄養研究所	リン酸化プロテオゲノミクスを基盤としたオンデマンドパスウェイミクス解析による胃癌最適医療の構築
2	R1	R3	牛島 俊和	国立がん研究センター	手術省略乳癌治療を可能にするバイオマーカーHSD17B4 メチル化の作動機構の解明と創薬応用
3	R1	R3	奥野 友介	名古屋市立大学	Epstein-Barr ウイルス感染がん治療薬の開発
4	R1	R3	籠谷 勇紀	愛知県がんセンター	多発性骨髄腫の免疫抑制環境を排除しながら抗腫瘍免疫応答を誘導できる新規ナノ粒子の開発
5	R1	R3	片山 量平	がん研究会	免疫抑制性分子の分泌型バリエーションを介した腫瘍免疫微小環境変化と新規治療標的探索
6	R1	R3	加藤 元博	東京大学	小児白血病の病態の背景にある生殖細胞系列の分子遺伝学的基盤の解明
7	R1	R3	小松 将之	国立がん研究センター	内在性自家樹立がん細胞株を用いた転移性胃がん・膵がんにおけるオンコジェニックなARHGAP シグナルを標的とした創薬への展開
8	R1	R3	昆 俊亮	東京理科大学	MMP21とMMP23Bを基軸としたびまん性悪性腫瘍の治療法の確立
9	R1	R3	滝田 順子	京都大学	難治性小児固形腫瘍における生物学的特性の理解に基づいた新規克服法の開発
10	R1	R3	玉野井 冬彦	京都大学	消化器系がん患者由来の鶏卵がんモデルと個別化医療の開発
11	R1	R3	富樫 庸介	岡山大学	シングルセルシーケンスによるネオ抗原特異的T細胞の時空間的解析から治療標的・バイオマーカーへの応用
12	R1	R3	中奥 敬史	国立がん研究センター	意義不明変異の機能アノテーションによる新規治療標的遺伝子異常の探索
13	R1	R2	中川 亮	九州大学	軟骨肉腫における変異型IDH を基盤とした新規治療戦略の開発
14	R1	R3	牧島 秀樹	京都大学	血液悪性腫瘍における新規ゲノムエピゲノム異常の包括的探索とその臨床的有用性の検証
15	R1	R3	安田 浩之	慶應義塾大学	肺癌オルガノイドを用いた治療後期肺癌の悪性度の本態解明
16	R1	R3	吉田 達哉	国立がん研究センター	TCR 多様性に基づく免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測に関する研究
領域2 がんの予防法や早期発見手法に関する研究					
1	R1	R3	加藤 健	国立がん研究センター	血中マイクロRNAがんマーカーの検診コホートにおける性能検証研究
2	R1	R3	内藤 裕二	京都府立医科大学	血清ペプチドバイオマーカーを用いた大腸がん早期発見の大規模前向き検証
3	R1	R3	深尾 彰	宮城県対がん協会	個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究
4	H29	R2	吉田 輝彦	国立がん研究センター	多施設共同遺伝性腫瘍「汎用プロトコール」の臨床疫学的データに基づく、ゲノム情報で規定される超高リスク群捕捉法の確立
領域3 アンメットメディカルニーズに応える新規薬剤開発に関する研究					
1	R1	R3	宇留野 武人	九州大学	RAS変異を有する難治性がんの新規分子標的治療薬の非臨床評価
2	R1	R3	片桐 豊雅	徳島大学	がん抑制因子活性化を利用した難治性内分泌療法耐性乳がん治療薬の開発
3	R1	R3	金子 新	京都大学	GPC3発現手術不能進行・腹膜播種卵巣明細胞腺癌を対象としたヒト同種iPS細胞由来PC3-CAR再生自然キラーリンパ球(ILC/NK)の安全性、忍容性および薬物動態を検討する第I相臨床試験
4	R1	R3	神田 善伸	自治医科大学	成人T細胞性白血病/リンパ腫に対するTax特異的T細胞受容体遺伝子導入免疫細胞療法の開発
5	H29	R3	後藤 功一	国立がん研究センター	希少遺伝子変異を有する小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究
6	R1	R3	末廣 陽子	九州がんセンター	成人T細胞白血病/リンパ腫の治療を目指したHTLV-1ウイルス標的樹状細胞ワクチン療法の確立:薬事承認を目的とした第II相医師主導試験
7	R1	R3	清宮 啓之	がん研究会	進行性大腸がんに対する革新的治療薬としてのタンキラーゼ阻害剤の開発
8	R1	R3	瀬谷 司	青森大学	サイトカイン毒性のない免疫増強アジュバントARNAXの非臨床試験へ向けて
9	R1	R3	田岡 和城	東京大学	眼内悪性リンパ腫に対するブルトンキナーゼ阻害剤を用いた中枢再発予防法による医師主導多施設共同試験
10	R1	R3	玉田 耕治	山口大学	固形がんに対するIL-7/CCL19産生型CAR-T細胞療法の研究開発
11	H29	R3	成田 善孝	国立がん研究センター	TERTを標的とした再発芽腫に対するエリブリンの医師主導試験
12	H29	R3	葉 清隆	国立がん研究センター	遺伝子スクリーニング基盤(LC-SCRUM-Japan)を利用した、MET遺伝子異常陽性の進行非小細胞肺癌に対する治療開発を目指した研究
13	H30	R3	鷲山 幸信	福島県立医科大学	アルファ線放出核種内用療法による難治がん治療薬の開発

No.	開始年度	終了年度	研究代表者	所属機関	研究開発課題名
領域4 患者に優しい新規医療技術開発に関する研究					
1	R1	R3	秋元 哲夫	国立がん研究センター	切除可能肝細胞癌に対する陽子線治療と外科的切除の非ランダム化同時対照試験
2	R1	R3	切畑 光統	大阪府立大学	ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)への適用を指向した18FBPA-PET診断技術の開発研究
3	H29	R2	久保田 馨	日本医科大学	非小細胞肺癌の転移活性を評価し、術後補助化学療法の効果を予測するバイオマーカーの実用化に関する研究
4	R1	R3	佐藤 雅昭	東京大学	気管支鏡下肺マッピングを利用した革新的精密肺がん縮小手術治療法の創成
5	R2	R3	高橋 侑子	岡山大学	gBRCA1/2遺伝子変異を有するトリプルネガティブ早期乳がんに対するプラチナ製剤、PARP 阻害剤および抗PD-1 抗体薬を用いた新規術前療法を評価する第Ⅱ相多施設共同医師主導治験のプロトコル作成
6	R1	R3	平木 隆夫	岡山大学	針穿刺ロボットを用いたがんに対する低侵襲治療「CT透視ガイド下アブレーション」の検証的医師主導治験
7	R1	R3	宮武 伸一	大阪医科薬科大学	新規BNCT治療システムによる再発難治性高悪性度髄膜腫に対する第Ⅱ相医師主導治験に関する研究開発
8	R1	R3	向井 博文	国立がん研究センター	HER2陽性乳癌に対する手術省略を目指した医療機器の開発研究
領域5 新たな標準治療を創るための研究					
1	R1	R3	池松 弘朗	国立がん研究センター	局所切除後の垂直断端陰性かつ高リスク下部直腸粘膜下層浸潤癌(pT1癌)に対するカペシタビン併用放射線療法の単群検証的試験に関する研究開発(JCOG1612)
2	R1	R3	岡本 勇	九州大学	特発性肺線維症合併進行非小細胞肺癌に対する標準治療開発に関する研究
3	R1	R3	小川 朝生	国立がん研究センター	がん治療中のせん妄の発症予防を目指した多職種せん妄プログラムの開発
4	R1	R3	清田 尚臣	神戸大学	がん患者における患者報告アウトカム尺度開発に関する研究
5	R1	R3	櫻井 英幸	筑波大学	局所限局性前立腺癌中リスク症例に対する陽子線治療の多施設共同臨床試験と局所限局性前立腺癌に対する強度変調放射線治療の多施設前向き観察研究
6	R1	R3	塩澤 学	神奈川県立がんセンター	化学療法にて消失した大腸癌肝転移病変の、DW-MRIを用いた術前診断能の妥当性に関する研究
7	R1	R3	杉村 宏一郎	国際医療福祉大学	オミックス解析に基づく乳がん患者における化学療法による心毒性発症機序の解明と危険因子の探索
8	R1	R3	全田 貞幹	国立がん研究センター	支持/緩和治療領域臨床試験に関する各分野における方法論確立に関する研究
9	R1	R3	高山 浩一	京都府立医科大学	悪性腫瘍に伴う悪液質の標準治療の確立:フォローアップ研究
10	R1	R2	戸板 孝文	沖縄県立中部病院	子宮頸癌根治術後再発高リスク患者に対する強度変調放射線治療(IMRT)を用いた低毒性補助療法の確立に向けての研究
11	R1	R3	中島 貴子	京都大学	高度催吐性リスクのがん化学療法におけるDEX(steroid)sparingに関する研究
12	R2	R3	藤森 麻衣子	国立がん研究センター	急速進行性がん患者・家族と医師の共感的コミュニケーション促進のための統合支援プログラムの有用性を検証する無作為化比較試験:フォローアップ研究
13	R1	R3	吉川 貴己	国立がん研究センター	進行胃癌を対象とした大網切除に対する大網温存の非劣性を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験
14	R1	R3	渡利 英道	北海道大学	シスプラチンを含む化学療法を施行される子宮がん患者の嘔気・嘔吐に対する六君子湯の効果 - プラセボ対照無作為化二重盲検比較検証試験
領域6 ライフステージやがんの特性に着目した重点研究					
1	R1	R3	石川 光也	国立がん研究センター	進行・再発子宮頸癌の予後向上を目指した集学的治療の開発
2	R1	R3	伊藤 雅昭	国立がん研究センター	直腸癌局所再発に対する標準治療確立のための研究開発
3	R1	R3	加藤 格	京都大学	難治性小児AYA世代白血病患者に対するがん免疫療法最適医療実現のための 多角的オミックス解析を用いた新規バイオマーカー探索
4	R1	R3	隈部 俊宏	北里大学	可及的摘出術が行われた初発膠芽腫に対するカルムスチン脳内留置用剤を用いた標準治療確立に関する研究
5	R1	R3	康 勝好	埼玉県立小児医療センター	小児から成人をシームレスに対象とした B前駆細胞性急性リンパ性白血病に対する前方視的臨床試験による標準治療の開発研究
6	R1	R3	高橋 義行	名古屋大学	転移性ハイリスク神経芽腫に対するKIRリガンド不一致同種臍帯血移植によるがん免疫療法の標準化を目的とした多施設前向き臨床研究
7	R1	R3	田仲 和宏	大分大学	進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究
8	R1	R3	津端 由佳里	島根大学	高齢肺がん患者に対する機能評価表を用いた多施設共同臨床試験
9	R1	R3	中村 泰大	埼玉医科大学	爪部悪性黒色腫への指趾骨温存切除による新たな標準治療開発に関する研究
10	R1	R3	永井 宏和	名古屋医療センター	Interim PETに基づく初発進行期ホジキンリンパ腫に対するABVD療法およびABVD/増量BEACOPP療法の非ランダム化検証的試験(JCOG1305)
11	R1	R3	林 隆一	国立がん研究センター	「頭頸部表在癌全国登録調査」に基づいた頭頸部表在癌に対する診断・治療法の開発に関する研究
12	R2	R3	森実 千種	国立がん研究センター	消化器神経内分泌癌に対する標準治療の確立に関する研究
13	R1	R3	山口 素子	三重大学	未治療血管内大細胞型B細胞リンパ腫に対する治療研究

No.	開始 年度	終了 年度	研究代表者	所属機関	研究開発課題名
サポート機関					
1	H29	R3	吉田 輝彦	国立がん研究センター	革新的がん医療実用化研究事業の戦略的サポートを行う機関の構築と運営